

裾野麗峰山の会・山行報告書	文・勝又、井上	写真・後藤、勝又
山行番	NO. 1923	
日時	2021/6/5 (土) 晴・強風	
山域	富士山山頂 (九合五勺・3550m)	
コース	長泉5:00-富士宮五合目6:32-新六合6:52-七合7:42-八合9:21-九合10:25-九合五勺11:14-富士宮頂上12:08-剣ヶ峰12:44-五合15:55	
標高差	上り 五合駐車場約2350m~剣ヶ峰3776m=約1426m 下り //	
難易度	非常に困難 レ困難 普通 やや易しい 易しい	
参加者	剣ヶ峰=勝又・井上、九合五勺まで=後藤・星、五合目サポート=加藤	

## 富士山は、何回上っても試練だ

早朝5時に出発し富士山富士宮口五合目駐車場に向かう。今回の参加者は、は男性3人、女性1人の4名。御殿場付近で小雨がパラつき洞門付近はガスっていたが、5合目に近づくにつれ天候は良くなってゆく。

6時20分、5合目駐車場着。準備を整え6時35分登山開始。ブル道を通り6合目に向かう。2019年の6月以来2年ぶりの富士山だ。6時53分、新6合目雲海荘着、此処から本格的に登山が始まるが天気は良いが風が強い、山頂付近は強風の恐れがある注意が必要だ。



富士宮五合目

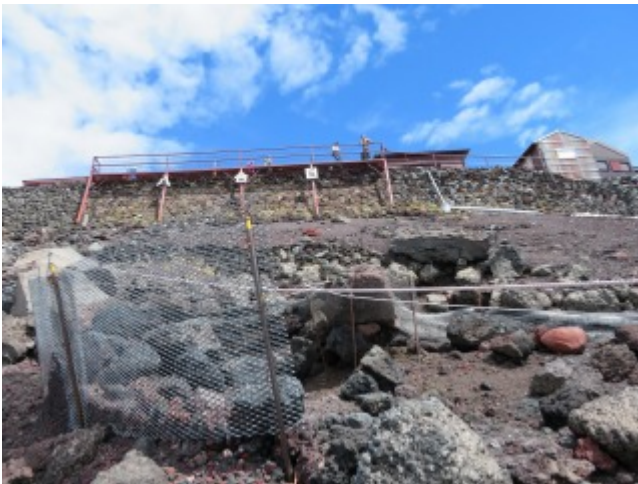


新六合

7時43分、新7合目御来光山荘着。登山道を黙々と登る。8時30分、元祖7合目山口山荘着。今年は前回にくらべ雪が少ない、途中の岩の下にツララが何本もブラ下がっている。風の影響もあるが身体がかなり冷えてきた。

9時22分、8合目池田館着。今回はペースがかなり遅い。軽い休憩の後、9合目に向かう。10時25分、9合目万年雪荘着。このあたりから風が強風にかわりかなりきつくなってくる。

11時12分、9合5勺胸突山荘着。下る途中の男性の話によると、山荘の上からは雪渓にかわりア



アイゼンが必要のようだ。女性のHさんは雪道には不慣れなことと強風で危険なためリーダーのGさんと伴に下山することになる。

私とIさんの2人は山頂を目指すことになり山荘上でアイゼンを装着し山頂を目指す。雪がシャーベット状でやわらかくアイゼンを着けていてもズルっと滑るうえに強風で身体をもっていかれそうで十分注意しながら登って行く。

雪渓が終わった場所でアイゼンをはずしさらに上を目指す。12時08分、浅間大社奥宮に到着。ここからは雪が氷にかわり滑って危ないため再びアイゼンを着けなおす。Iさんがアイゼンを着けている間に軽く腹ごしらえをし氷をバリバリと踏みしめながら剣ヶ峰をめざすが相変わらず強風が吹いており身体もかなり冷えてきた。



下の二人が、勝又・井上パーティー



富士宮山頂

12時44分、剣ヶ峰着。途中、何故かスマホが2つ雪の中に落ちていたが、あとで確認した先に山頂に向かったグループのメンバーが落としたことが分かった。

早々に記念撮影をし、下山開始。ブル道を下ろうとも思ったがシャベルカーが道を整備していたため来たルートに戻ることにした。今回、外人の方が多く見受けられ火口付近では赤地に黄色い星の描かれた旗を立て記念撮影をしている2人がいたがあの旗はどここの国か、ベトナムか今話題のミ



この日、天気は良いが、ふっ飛ばされそうな強風

ヤンマーカなどと話しながら下山口に向かう（後で調べたらベトナムでした）

雪渓を下り9合5勺まで降りたところでそのまま雪渓を下る方法もあったが脚がガクガクで踏ん張りがきかず、滑ると怖かったため来たルートに戻ることにした。上の雪渓でスニーカーで登ってきた若者（馬鹿者）がいたが彼は下りは相当大変だっただろう。

足もとに十分注意しながらどんどん下り15時40分6合目着。あともう少しで久しぶりにキツかった富士山頂アタックが終わる。15時55分駐車場着。

今回はスローペースだったことと強風のせいで、いつもより1時間あまり余計に掛かってしまいました。お疲れ様でした。（勝又・記）

富士山の頂上に立ったのは今回で9回目だった。前回は2013年6月9日で、後藤さんと河野（光江）さんの3人だった。8年ぶり。長らく頂上に行っていないのでどうしても行ってみたいかった。これが間違いだった。

<http://susono-reihou.babyblue.jp/187.pdf>・・・2013年記録

9合5勺で後藤さんと星さんが下山を決め、勝又さんと二人で、もう目の前に見える頂上を目指した。今日は、初めから強風もあり疲れていたが、目の前にぶら下がった人參に飛びついてしまった。3週間前にスキーをかついで到達した地点で撤退では納得できない。スキーより荷物は軽いのだから行けなければおかしい。なんとしても剣が峰に行きたかった。

9合5勺からは雪渓のためアイゼンをつける。勝又さんのワンタッチ装着アイゼンと違い、一本縛りアイゼンの私は何倍も時間がかかり、勝又さんを長く待たせてしまった。そこからの雪渓を足跡をたどりながらザクザクと登る。少し登っては立ち止まるを繰り返す。元気な人達が見事なキックステップでどんどん追い抜いていく。あんな風に登れたら気持ちいいだろうなあと思ってしまう。

雪渓が終わり、アイゼンを外し頂上目指す。頂上も風が強かった。地面の雪は溶けて凍ったのかツル



唐松の芽吹き



戦い済んで・・・。

ツルなのでまたアイゼンを付けた。風に飛ばされて火口に落ちないように気を引き締める。剣ヶ峰の登りは雪が残っていてアイゼンで登りやすいが、何度も立ち止まって休む。12時44分、剣ヶ峰に到着。6時間12分。ああ、またとんでもないところまで来てしまったという感じで景色に感動することはなかった。

写真を取りたいがザックからスマホを出す元気もない。さあ、酸素のより濃い所へザクザク下りようと声を掛け合ったが、実際はザクザク下りる力はなく、脚はがくがくしていた。火口のふちで赤に黄色の星がある国旗と写真を撮っている2人組がいた（後で調べたらベトナムの国旗だった）。上りでは会わなかった欧米人がいっぱいいた。

この時期本来は、東側の沢の雪渓をザクザクと下るのが醍醐味だが、そのことは頭からなくなって、ひたすら岩の道を下った。10センチの高さに怯え、恐る恐る足を置くのでどんどん勝又さんから遅れていく。5合目の駐車場ははるか下に見える。今回は上りより下りがしんどかった。

喉は乾き、唇がかかさ。水を飲みたいが、ザックの底にあり、取り出す時間も体力もなく我慢した。なんでこんな辛い事してるんだろうと思いながら、痛みを耐えて足を出す。普通の人はやらないなあ。駐車場に着くと、しばらく動けなかった。

車の振動がマッサージ機のように体に効く。ご褒美だとビール（通称、点滴）を一缶、サポートで合流した加藤さんからもらい、ちびちびと飲んだ。少しずつ溶けていくように元気になった。

いつものエルグランドは救急車で運ばれているような感じだった。翌日は日曜日なのでゆっくりでき

るが、勝又さんは仕事だという。超人だ。(井上・記)



日沢を下る星さん





#### その他の記述（後藤）

1. 5/15 滑降した、日沢の下降は快適だった。スキーは既に無理。
2. 七合小屋は、「ゴミ屋敷」だった。古のゴミだが、小屋は速やかに、かつ、完璧に撤去すべき。これで「世界遺産」とは??!!
3. やっぱり、富士山の日帰りは厳しい。

(付録) 富士山山頂・データバンク (データは、後藤個人のもので)

- 2021年06月05日 (土・風強い・雪普通) 日帰り・登山・74歳4ヶ月・男3、女1  
五合目発6:32~九合五勺11:14~ (参考=頂上2名・12:44) 九合五勺まで=4時間42分、頂上まで=6時間12分
- 2021年05月15日 (土) 日帰り・スキー滑降・74歳3ヶ月 男2、女1  
五合目発6:46~九合五勺11:14 九合五勺まで=4時間32分
- 2020年 記録なし
  
- 2019年06月14日 (金) 五合目泊・登山・72歳3ヶ月 男3 (1名雪不慣れ) 女1 上部やや風あり・雪多し  
五合目発5:30-九合五勺9:34-ブル道-剣ヶ峰10:42-五合目13:25 上り=5時間12分、下り=2時間43分
- 2019年05月26日 (日) 日帰り・スキー滑降 男1、女1 風なし快晴高温霧なし (4K)  
五合目発6:30-九合五勺11:51 上り=九合五勺まで5時間21分
  
- 2018年05月12日 (土) 日帰り・登山・単独 71歳3ヶ月  
五合目発7:11-八合9:43-九合五勺11:32-ブル道-引き返す-再登12:00-富士宮頂上12:40  
-剣ヶ峰13:00-五合目15:30 上り=5時間49分 下り=2時間30分
  
- 2017年05月20日 (土) 登山・男2、女1 70歳3ヶ月 上り=5時間14分 下り=2時間27分
- 2016年05月08日 (日) 単独・登山 69歳3ヶ月 上り=5時間29分 下り=2時間30分
  
- 2015年05月27日 (水) 登山・男2・女1 68歳 上り=5時間25分 下り=1時間56分
- 2015年05月17日 (日) 単独・登山 68歳 上り=5時間1分 下り=1時間48分
- 2014年06月29日 (日) 日帰り 2名 (8合から1名) 67歳 上り=4時間33分 下り=1時間53分



- 2014年05月17日 (土) 日帰り 男1、女1 67歳
- 2014年05月04日 (日) 日帰り・スキー滑降・男3 67歳
  
- 2013年06月09日・登山 (男2、女1 = 雪不慣れ) 66歳 上り = 4時間45分 下り = 2時間40分、
- 2012年05月23日・登山 (雪多し男2、女1 = 雪不慣れ) 65歳 上り = 5時間13分 下り = 3時間18分
- 2012年05月19日・スキー滑降 男3 65歳 上り = 5時間50分 下り = 1時間30分
  
- 2011年 記録なし
- 2010年 記録なし

